

スポーツ哲学研究セミナー2017

—お知らせ—

下記の要領で5月15日(月)に「スポーツ哲学研究セミナー2017」を開催します。当日は、連合王国より Stephen Mumford 教授(Durham 大学)、本会から坂本拓弥会員(明星大学)にお越しいただき、現代社会におけるスポーツの形而上学というテーマで、英語で講演していただきます。

今回のセミナーは国立オリンピック記念青少年総合センターで行われます。「研究発表と討議」は一般公開され参加費が無料です。関心のある方をお誘いあわせのうえ、多数の参加を心待ちにしております。なお、参加の申し込みは、当日でも構いませんが、事前に「研究発表と討議」「研究交流会」それぞれについて、学会事務局まで電子メール (office@jpspe.jp) にてお知らせいただければ幸いです。

記

主催：日本体育・スポーツ哲学会

後援：一般社団法人日本体育学会体育哲学専門領域

日時：2017年5月15日(月) 18時15分～(開場：18時00分～)

場所：国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟1階109室
(東京都渋谷区代々木神園町3-1 小田急線参宮橋駅より徒歩8分)

参加費：無料(研究発表と討議は無料です。研究交流会には別途必要です。)

連絡先：日本体育・スポーツ哲学会学会事務局
(電子メール：office@jpspe.jp)

プログラム：少し変更があるかもしれません(ご了承ください)。

○「研究発表と討議」(18:15～19:45：センター棟1階109室)

演者・タイトル

Prof. Dr. Stephen Mumford, Durham University (スティーブ・マンフォード | ダラム大学(連合王国) | 教授)
“Metaphysics in sports”

Dr. Takuya Sakamoto, Associate Professor, Meisei University (坂本拓弥 | 明星大学 | 准教授)
“Sports, violence, and desire”

司会・進行

Dr. Mizuho Takemura, Associate Professor, Nihon Fukushi University (竹村瑞穂 | 日本福祉大学 | 准教授)

○「研究交流会」(20:00～21:30：D棟9階レストランさくら、3,000円程度：研究交流会参加者のみ当日お支払いください)

オリンピック記念青少年総合センター内レストラン「さくら」にて研究交流会を予定しています。

○演者の最近の著作

Mumford, S., & Anjum, R. L. (2013). *Causation: A Very Short Introduction*. London: Oxford University Press.

Mumford, S., & Tugby, M. (2013). What is the metaphysics of science?. In Stephen Mumford & Matthew Tugby (Eds.). *Metaphysics and Science* (pp. 3-6). Oxford University Press.

Mumford, S. (2012). Emotion and aesthetics: an inevitable trade-off? *Journal of the Philosophy of Sport*. 39 (2), 267-279.

Sakamoto, T. (2015). Formation process of body culture as “PE teacher identity”: An introduction to the PE teacher body theory. *International Journal of Sport and Health Science*. 13, 23-34.

Sakamoto, T. (2012). A critical consideration of the argument on PE teacher: For body theory of PE teacher. *Journal of the Philosophy of Sport and Physical Education*. 34(1), 23-36.

—このセミナーには日本スポーツ体育健康科学学術連合から補助金が交付されます—

